

令和7年度 九段中等教育学校 学校評価アンケート(後期課程保護者 149名)

回収率:33.9%

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ 思わない

お子様を入学させて良かった。



教員は、学力を身に付けさせる授業を行っている。



教員は、生徒が主体的に取り組めるように授業を行っている。



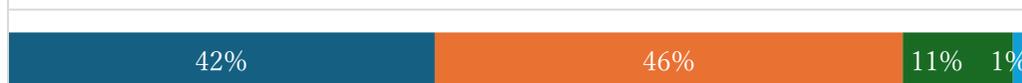
学校は、自学自習力を養う指導を行っている。



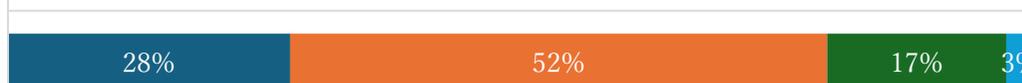
学校は、基本的な生活習慣を身に付けさせるための指導を行っている。



学校は、いじめの防止等、安心して学校生活を送れるように取り組んでいる。



学校は、生徒一人一人の心の悩みを受け止め、全体体制で組織的に対応している。



学校は、進路指導やキャリア教育を適切に行っている。



学校は、授業や学校行事を通して、特色ある教育を実践している。



学校行事は、お子様にとって有意義なものになっている。



学校の設備は充実し、校内美化が徹底されている。



学校は、教育活動に関する情報発信を十分に行っている。



令和7年度 学校評価アンケート結果報告書（後期課程保護者）

1 調査結果の概要

(1) 学校生活満足度

「お子様を入学させて良かった」と回答した保護者は91%に達し、学校全体への満足度が非常に高いことが分かった。

(2) 学習指導・授業改善

「基本的な生活習慣の指導」については80%が肯定的で、生活面の指導が一定程度浸透していることが確認できる。

「自学自習力の育成」では76%が肯定的であるものの、「あまりそう思わない」「思わない」が24%あり、家庭学習の習慣化や学習支援の強化が課題として示された。

「主体的に取り組める授業」については85%、「学力を身に付けさせる授業」については82%が肯定的であり、授業全体への評価は概ね良好である。

(3) 進路指導・生徒支援

「進路指導やキャリア教育が適切である」と回答した保護者は78%であり、進路に関する支援が概ね評価されている。

「生徒一人一人の心の悩みへの対応」については80%が肯定的である一方、「あまりそう思わない」「思わない」が20%あり、相談体制のさらなる充実が求められる。

「いじめ防止の取り組み」については88%が肯定的であり、生徒が安心して学校生活を送れるような環境づくりが評価されている。

(4) 教育活動及び校務

「学校行事がお子様にとって有意義である」と回答した保護者は93%にのぼり、学校行事が生徒の成長に寄与していると感じていることが分かる。

また、「特色ある教育を実践している」という項目でも87%が肯定的であり、本校の教育活動が保護者からも一定の評価を得ている。

(5) 学校運営・環境

「教育活動に関する情報発信」については、82%の保護者が肯定的に評価しており、学校からの情報提供が概ね適切に行われていると受け止められている。

「学校設備の充実や校内美化」については80%が肯定的であり、学校環境が整えられていることが評価されている。

2 総合的なまとめ

今回のアンケート結果から、学校行事や特色ある教育活動、校内環境、いじめ防止の取り組みなど、多くの面で高い評価が得られていることが明らかとなった。一方で、進路指導や相談体制、自学自習力の育成など、改善が求められる点も示されている。

3 今後の改善方針

1. 情報発信のさらなる充実
2. 相談体制の強化
3. 進路指導の充実
4. 自学自習力の育成支援
5. 授業改善の継続

4 おわりに

本アンケートは、保護者の皆様からの貴重なご意見を把握する重要な機会である。今後もいただいた声を教育活動に反映し、より良い学校づくりに努めていく。